



# The Y's Men's Club of Kyoto Global 12 2020

-CLUB OFFICE-  
京都 Y M C A 三条本館  
京都市中京区三条通  
柳馬場中之町2  
TEL(075)231-4388 604-8083

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

Bulletin

2020.12.1 発行  
第28巻第12号通巻第336号  
CHARTERED 1993

## クラブ主題 『友と共にチャレンジしよう』

Smiling forever ~ずっと笑顔で~

国際会長主題 "VALUES, EXTENSION and LEADERSHIP"

「価値観、エクステンション、リーダーシップ」

スローガン "TRUST IN THE RIVER OF LIFE" 「命の川を信じよう」

アジア会長主題 "Make A Difference" 「変化をもたらそう」

スローガン "INSPIRE" 「奮い立たせよう」

西日本区理事主題 "Let's do it now!" "2022 に向け誇りを持って All is well"

京都部部長主題 「人生は一度きり」 ~出会いから全てが始まる~

会長	島倉泰三
副会長	梶村隆之
〃	木下晴嗣
書記	馬場充俊
〃	吉田知弘
会計	大石周生
〃	下元利之



聖句

家に入ってみると、幼子は母マリアと共におられた。彼らはひれ伏して幼子を拝み、宝の箱を開けて、黄金、乳香、没薬を贈り物として献げた。

マタイによる福音書 2章11節

## 「緊急放流」

熊本ワイズメンズクラブ71期会長 今村 格



7月の豪雨被害を受けて、熊本では川辺川ダム建設の議論が再燃し、知事は流水型ダム建設を国交省に要請すると決めた。その是非は今後の議論に委ねるとして、ここでは「ダム建設反対」を唱える人々やマスコミが根拠の一つに挙げる「緊急放流」について、特にNHKを含めたマスコミの報道姿勢に異を唱えたい。

今回の豪雨の後のダム議論でも、過去の洪水被害に際して寄せられた「大雨で洪水が起きそうな時に、上流のダムが緊急放流をして被害を拡大させた。」とする被害者の声を報道して、さもダムのせいで被害が起きたとする論調の報道が多かった。被害者は自然災害で甚大な被害を受け、自宅を流されたり身内を失ったりと、相手が自然災害と理解していても、感情的には怒りの矛先を何かにつけたい気持ちになることは理解出来る。しかし、洪水被害の報道をするマスコミであれば、洪水のメカニズムは当然知るべきであり、その地域での洪水の歴史くらいは当然調べるべきであろう。

洪水直後の報道対象は「治水」に焦点が当てられるが、水をめぐろ問題は洪水だけでなく、干ばつもある。明治初期の御雇外国人をして「日本の川は、川ではなく滝だ」と言わしめた程の急河川が多い日本では、日照りが続けば直ぐに水不足に見舞われる。過去にも1964年の東京五輪渇水や1978年の福岡市渇水は歴史に残る給水制限をもたらした。

これらの永い歴史を踏まえて、渇水に備えて貯水し、大雨の時には一旦雨水をダム湖に溜めて下流の水害を防ぐ「多目的ダム」が造られてきた。「多目的」である以上、洪水を防ぐ「治水」だけではなく、渇水時に農業用水や都市用水を確保する「利水」の機能も求められる。

治水のためにはダム湖を空にしておくことが効果的であるが、一旦渇水に見舞われると、農家や都市住民から「何のためのダムだ」という怒りの声が寄せられるだろう。「緊急放流」は、その絶妙のバランスを狙って歴史を踏まえた専門家がダム貯水を制御している結果である。

冒頭述べたマスコミの報道姿勢は、「ダムも緊急放流せざるを得ないほどの集中豪雨」に焦点を当て、気候変動に備える生き方を伝えるべきではないだろうか。



季節もめっきり秋となり朝晩冷えることが多くなってきました。コロナ禍で例年とは違う環境の中、会長並びに三役の皆様のご尽力のもと、例会が無事開催されることに感謝申し上げます。本日は、山本大貴さんの入会式が執り行われました。入会式は何度やっても本当にいいものです。グローバルのメンバーの中にもすでにお知り合いの方がたくさんおられるとのことで、すぐにクラブに溶け込まれ、ご活躍されると思います。入会式のお祝いに、次期アジア太平洋会長の大野勉ワイズ、京都部長の中村隆司ワイズ、京都部EMC主査の坂口祐司ワイズも駆けつけられ、花を添えていただきました。



本日の例会はEMCオリエンテーション例会で、前期会長の森下克己ワイズより「永遠に発展するグローバルクラブを目指して!!」、大野勉ワイズより「NO Y's NO LIFE」という演題でそれぞれお話しいただきました。どちらも大変勉強になるお話でした。特に印象に残ったのは、メンバーの親睦の重要性と森下会長の客席を巻き込むさすがのトーク力(笑)でした。EMC委員会の皆様、入会式から例会の企画運営までありがとうございます。

また、皆様お楽しみの毎月ファンドは宮津の海産物ファンドでした。私はアジの干物とノリの佃煮を購入させていただきました。美味しくいただきました。ファンド委員会の皆様ありがとうございます。



**【強調月間】 EMC-E・YES**

例会出席	BFポイント	ニコニコ	ファンド	ワールドドリームファンド
11月第一例会 名	11月末	11月	11月	11月
11月第二例会 36名	切手 0kg	例会 27,000円	収益 0円	
在籍者数 63名 (功0・広0)	現金 0円	累計 394,000円	累計 283,000円	累計 0円
出席率 57.0%	累計 0円			
メーキャップ 0名				





10月25日、朝8時から、じゃがいもファンドの引渡しを行いました。

本年度は、新型コロナや長雨の影響から、引渡し場所やじゃがいも等の野菜の価格が決まらないなど、不安な点もありましたが、たくさんの注文をいただき、合計370万円超、ファンド収益150万円近くという結果となりました。午前中の短時間にもかかわらず大きな混乱もなく、引き渡しができることもあわせ、ファンド委員全員心から感謝しております。

朝7時ころから、パレットに積まれたじゃがいもやサツマイモが届くのですが、その量を見ると、こんなにたくさんのじゃがいも本当に注文があったのだろうか・・・？みんな取りに来てくれるのだろうかと一瞬不安になったのですが、正午まえには全て配り終えることができ、大

きな達成感を得ることができました。

この成果が、事業となり、そして子どもたちの笑顔として実現するのかと考えると頑張ったかいがあったなと思えてきます。



## 新入会員紹介

The Y's Men's Club of Kyoto  
**Global**

遊見 志郎



27期として昨年に入会させて頂きました遊見志郎です。

漢字の読み方が難しくていつも間違えられるのですが、遊んで見ると書いてスサミと読みます。

趣味はゴルフと野球で、野球の方はプレイヤーとしても草野球で楽しんでおりますが、最近では息子の高校野球の応援にどっぷりハマっています。

職業は左官業を営んでおりまして住宅の壁を塗ったり、外構工事全般を手掛けたりさせて頂いています。主に営業活動が中心で私自身は塗れませんので「塗れない左官屋」とよく言われます・・・。「飛べない豚は・・・」みたいでなんか格好いいと勝手に思っています！笑

グローバルとの出会いは、10年以上前から島倉会長と仕事の関係で付き合いがありチャリティーゴルフのコンペへ誘って頂いたのが始まりでした。のちに例会にも誘って頂き時間はかかりましたが、皆様の人柄の良さと温かさに魅かれ入会させて頂きました。

入会してからも皆様には変わらず優しく接して頂きまして改めて入会して良かったと実感しています。

クラブの行事もまだまだ勉強不足で理解出来ていませんが、少しずつ地域や社会へ貢献出来ますよう精進していきたいと思っておりますのでどうぞ宜しくお願い致します。

## 12月のスケジュール

12月例会 12月20日(日) クリスマス例会  
18:30～  
リーガロイヤルホテル京都  
役員会 12月23日(水) 19:00～  
京都YMCA 三条本館

### HAPPY BIRTHDAY

櫻田	真也	君	1976年12月6日
松浦	秀樹	君	1968年12月8日
大谷	成子	君	12月14日
黒田	久子	君	12月16日
三井	角史	君	1976年12月20日
下元	利之	君	1976年12月21日
池部	利翔	君	1988年12月27日

## 2020年11月度役員会報告

1. 修光学園館内修繕の件 (承認)
2. 1月第二例会の件 (承認)
3. DBC・IBC年賀状作成の件 (承認)
4. 30期会長選任の件 (承認)
5. 西日本区LD委員会に山口ワイズ配属の件 (承認)
6. 西日本区LD委員会の活動費の件 (承認)
7. クリスマス例会の件 (承認)
8. クリスマス例会開催の件 (承認)
9. 1月第二例会の出席義務を課さない件 (承認)
10. 2月第二例会(家族例会)中止について (承認)
11. 修光学園による陶芸体験教室の件 (承認)

### HAPPY ANNIVERSARY

谷 圭一朗君・則子さん	2007年12月2日
下元 利之君・佳世さん	2012年12月21日
島倉 泰三君・沙代子さん	2007年12月23日
八田 英司君・典子さん	2000年12月31日

## YMCA NEWS

### ●インターナショナルチャリティーラン

心身に障がいのある子どもたちのためのチャリティープログラムです。

今年は「バーチャルラン」！みんなで走って歩いた距離をつなげて東海道五十三次(493km)走破をめざします。

日程 2021年1月16日(土)～31日(日)  
お好きなコースで、どなたでもご参加いただけます。

申込 下の専用QRコードからアクセスして必要事項を入力してください。  
申込期限は2021年1月6日(水)



詳細は案内、ホームページをご覧ください。

お問合せ インターナショナルチャリティーラン事務局  
(TEL) 075-231-4388

### ●スキーキャンプ・ウインター&スプリングプログラム募集 (スキー、雪あそび、体操教室、

スイミング、アフタースクール)

各種プログラムを用意しています。1月までのスキーキャンプはGoToトラベル適用です。

ぜひお申し込みください。



お申込み 予約専用サイトe-YMCA  
お問合せ ウェルネスセンター  
(TEL) 075-255-4709



## おとなりさん (2020年12月)

クラブ名	第一例会	第二例会	クラブ名	第一例会	第二例会
京都			エイブル		
パレス			みやび		
ウエスト			トップス		
めいぶる			トゥービー		
キャピタル			東稜		
プリンス			ウエル		
センチュリー			ZERO		
ウイング			北京都フロンティア		
洛中					